

記入上のお願い

※ **すべて「生徒指導要録」から転記してください。**

当該志願者が、貴校以前に他の高等学校に在籍していた経歴がある場合は、学籍の記録欄をはじめ、本証明書のすべての項目について、前在籍校での記録もご記入願います。

1 各項目の欄について

(1) 「2 貴校以前の高等学校の経歴」の欄

当該志願者が、貴校入学以前に他の高等学校、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校、特別支援教育学校（高等部）に在籍していた場合、下記の記入例を参考にすべての期間を記入してください。また、休学期間がある場合は、（休学）欄にその期間と事由を記入してください。

《記入例》貴校以前の高等学校の経歴

〇〇県私立△△高等学校 全日制課程 電気科	平成30年4月7日入学～令和2年1月31日 第(2)学年 退学 転学
福岡県立◇◇高等学校 定時制課程 普通科	令和2年4月8日 ～ 3年12月31日 第(2)学年 編入学 ・転入学 第(3)学年 退学 ・転学
(休学期間：令和3年5月1日～3年11月30日) 事由 (病気療養のため)	

(2) 「3 各教科・科目の学習の記録」の欄

ア 在籍したすべての年度(原級留置した年度や前在籍校等を含む)について記入してください。

ただし、学年中途(単位認定時以前)での退学の場合は、記入の必要はありません。

イ 評定および単位は当該年度の欄に記入し、記入にあたっては下表にしたがってください。

	評定の欄	単位の欄
単位の修得を認定した科目	2～5	修得単位数を記入
履修のみを認定した科目	1	0を記入し、履修を認定した単位数を備考欄に()で記入
履修・修得とも不認定の科目	斜線	0を記入

ウ 転入学の出願の場合で年度中途の科目については、「評定(評点)」及び「単位数」を()書きで、また備考欄に「欠課時数/実施時数」を記入日現在で記入してください。

エ 教科・科目の欄などが不足する場合には、適宜、加筆や紙を貼り足すなどしてください。

オ **修得単位数の合計には、特別活動(ホームルーム活動、クラブ活動など)および履修のみ認定の科目の単位は含みません。**

カ 「総合的な探究・学習の時間」は、修得した単位数のみを記入してください。

キ 「出席状況」の欄は、在籍していたすべての年度・学年(前在籍校の記録や年度中途の退学の場合を含む)について記入してください。備考欄には欠席の主な理由等を記入してください。

なお、通信制課程の場合は「出席すべき日数」の欄に本人が出校した日数を朱書きし、「欠席日数」の欄に斜線(/)をひいてください。

ク **専門教科・科目による必修科目の代替がある場合は、備考欄にその旨を記入し、該当生徒の教育課程表を同封してください。**

《記入例》

教科	学 年 (年 度)	第1学年 (元年度)		第2学年 (2年度)		第3学年 (3年度)		第4学年 (4年度)		備 考
		評定	単位	評定	単位	評定	単位	評定	単位	
家庭 情報	家庭総合	3	2	4	2					
	社会と情報									海洋情報技術で代替
水産	海洋情報技術	3	2							
	マリンスポーツ	5	2							

(3) 「4 修得単位数・~~評定平均値~~の記録」の欄

ア **修得単位数は修得した単位数のみを各教科ごとに記入し、その合計が各学年(年度)の修得単位数の合計と一致することを確認してください。**

~~イ **評定平均値(履修のみ認定(評定1)含む)は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表記してください。**~~

2 その他

(1) 編入学志願者については、**開封無効**として本人にお渡しください。

(2) 本「単位修得・成績証明書」の記入が不可能である場合は、その事情を明らかにした書類とともに、参考となる資料をすべて同封し、本人にその旨を通知の上、お渡しください。

(3) **志願者が本校に入学した場合には、生徒指導要録の写しを送付していただくことになります。**
(その際は、改めてご連絡いたします)

問い合わせ先 福岡県立博多青松高等学校 ☎ (092) 632-4193